

平成23年度

事業報告書

社会福祉法人 秋田県社会福祉事業団

1. 概況

(1) 第二期（平成23年度～27年度）指定管理への対応

北部老人福祉総合エリア・中央地区老人福祉総合エリア・南部老人福祉総合エリアコミュニティセンター・同老人専用マンション・点字図書館について第二期の指定管理者の選定を受け、平成23年度は事業計画等を基本とし、概ね計画通り実施することができた。

また、県長寿社会課・障害福祉課と運営協議会を開催するなど連携を図り、適正な運営に努めた。

(2) 県有施設の譲与及び貸付への対応

無償譲与された水林通勤寮、無償貸付された高清水園・心身障害者コロニー・阿桜園・身体障害者更生訓練センター・南部老人福祉総合エリア養護老人ホーム・同軽費老人ホームについて、県から財政基盤を強化する支援を受けながら、平成23年度は事業計画等を基本とし、概ね計画通り実施することができた。

また、県健康福祉部と運営協議会を開催するなど連携を図り、適正な経営に努めた。

(3) 5ヵ年（平成23年から27年度まで）経営改善計画への取組

平成23年3月に策定した経営改善計画を目標とし、将来の自立経営の確立に向け、各施設において目標値を設けて取組んだ。

(4) 管理施設の運営状況

東日本大震災に伴う節電への対応について

高齢者・障害児（者）の入居施設においては、健康管理を最優先しながら節電に努めた。その結果、利用者に健康被害を出すこともなくサービスの提供を継続するとともに、電気量の削減となった。

老人福祉総合エリアについて

東日本大震災に伴う省エネ・節電には、県の「公共施設の利用の制限」に協力し対応した。6月下旬には節電に配慮しつつ通常営業時間に戻し、事業の企画・イベントの実施・営業等に努めた。8月に北東北高校総体が開催されたことに伴う特需があったものの、震災の影響から中央地区老人福祉総合エリアを除いて利用者は前年度を下回った。

また、県の企画による「こどものえき」を2エリアに設置し、子育て家庭が子供を連れて安心して出掛けられる機能・設備の充実に努めた。

障害施設について

支援サービスについて、地域生活への移行を行いながら、グループホーム、ケアホーム、在宅の方々の昼間支援サービスの利用の受入れに努めた。

就労支援事業においては、販路の拡大、営業の強化等に努めた結果、目指した工賃を達成することが出来た。

水林通勤寮については、平成23年4月に譲与され自主経営となった。平成24年度には通勤寮が制度から無くなることから、平成24年1月1日に新体系へ事業移行し、定員を宿泊型自立訓練10名、自立(生活)訓練事業6名、就労継続支援B型14名に見直すとともに、名称を「地域生活支援センターみずばやし」に改め開設した。

施設維持管理等について

県による阿桜園の大規模改修工事が実施され、老朽化していた全館の機械・設備が交換された。これにより、冷暖房をはじめとして施設の快適性が増した。

(5) 自主事業の取り組み

地域密着型サービス外部評価事業等については、利用事業所が増加傾向にあるなど、事業が定着してきている。居宅介護支援事業については地域住民の利用も増えている。また訪問介護事業等については、エリア入居者のみであるが、利用件数が増え需要は定着してきており、利用者のニーズへの対応に努めた。

障害児(者)施設においては、共同生活援助事業(グループホーム)、共同生活介護事業(ケアホーム)に取り組み、地域生活支援に努めた。

事業名	利用状況(人数)	前年度利用状況(人数)
地域密着型サービス外部評価事業	57件	62件
介護サービス情報の調査事業	196件	182件
居宅介護支援事業	826人	803人
訪問介護事業	10,862人	10,732人
共同生活援助事業	86人(18棟)	87人(18棟)
共同生活介護事業	73人(15棟)	33人(7棟)

注1) 共同生活援助事業、共同生活介護事業は定員。

(6) サービスの向上

ISO9001に準じた当事業団独自の「ハイクオリティサービス推進システム」(通称～まごころシステム～)について、引き続きシステムの継続的改善(PDCA)の運用を推し進め、良質かつ適切な福祉サービスを提供するとともに、支援サービスの質の維持と向上に努めた。

また、非常時対応マニュアルについて、東日本大震災を踏まえ、より高いレベルの災害対応を想定した内容に見直した。

(7) 人材育成

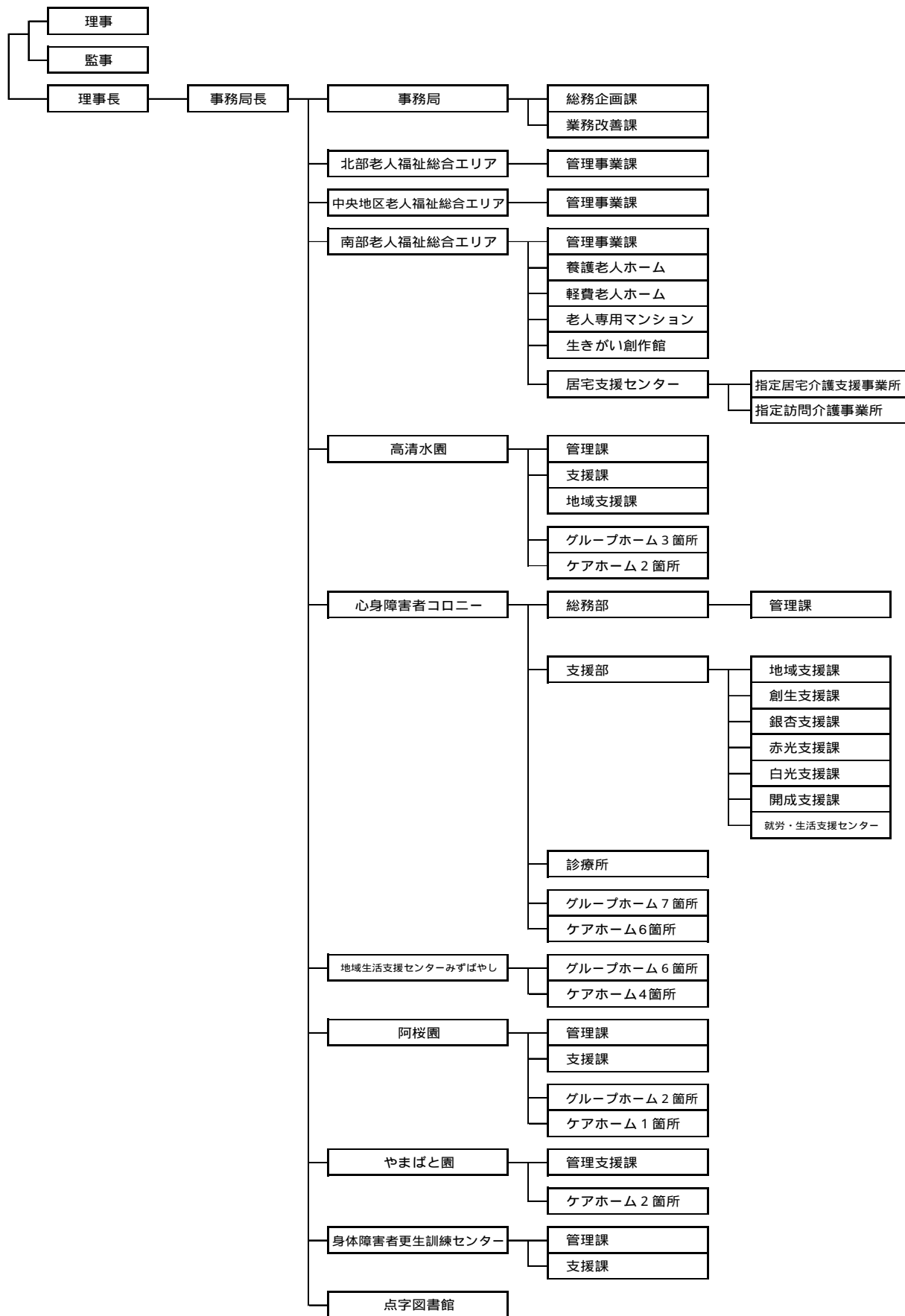
研修体系に基づき、法人内、施設内、法人外研修に積極的に取り組み、人材育成と職員のスキルアップを図った。法人内研修においては、課長職以上、経験5年以上、事務担当職員、リスクマネージャーの職務にある職員を対象に「階層別研修」、「能力開発研修」を行った。また、各施設においては正職員が講師となり、准職員への福祉の知識・技術習得研修を行い、互いの研鑽に努めた。

(8) 職員採用

正職員の年齢構成の適正化とキャリア育成、業務の継承等に鑑み、職員採用計画に基づいて、公募により事務職2名、看護師1名、栄養士1名、福祉職10名を平成24年4月1日付けで採用した。

3.組織

平成24年4月1日現在



施設一覽

平成24年4月1日現在

施設名	施設種別	所在地		定員(人)
秋田県北部老人福祉総合エリア	利用施設	大館市十二所字平内新田237-1	H11.8.1	宿泊定員 50
秋田県中央地区老人福祉総合エリア	利用施設	秋田市御所野下堤5丁目1-1	H9.8.1	宿泊定員 64
秋田県南部老人福祉総合エリア			S63.7.1	
コミュニティセンター	利用施設	横手市大森町字菅生田245-34	(S63.7.1)	宿泊定員 129
養護老人ホーム	老人福祉施設		(H1.2.1)	50
軽費老人ホーム	老人福祉施設		(H2.7.1)	50
老人専用マンション	利用施設		(H3.10.1)	24
横手市大森町生きがい創作館	利用施設		(S64.1.4)	-
指定居宅介護支援事業所	介護サービス事業所		(H18.4.1)	-
指定訪問介護事業所	介護サービス事業所		(H18.4.1)	-
秋田県高清水園	障害者支援施設 障害児入所施設	秋田市上北手猿田字苗代沢14-1	H9.4.1	60
			H9.4.1	40
グループホーム「結」	知的障害者グループホーム	秋田市広面字碓21-9	H14.10.1	5
グループホーム「みのり」	知的障害者グループホーム	秋田市広面字鬼頭109-3	H16.11.1	5
グループホーム「さくら」	知的障害者グループホーム	秋田市桜4丁目18-21	H18.5.1	4
ケアホーム「あおぞら」	知的障害者ケアホーム	秋田市上北手百崎字境田30	H20.4.1	6
ケアホーム「彩」	知的障害者ケアホーム	秋田市横森5丁目10-24	H21.4.1	5
秋田県心身障害者コロニー			S46.4.1	
創生支援課	障害者支援施設	由利本荘市西目町出戸字孫七山3-2	(S46.4.1)	100
銀杏支援課	障害者支援施設		(S47.4.1)	100
赤光支援課	障害者支援施設		(S48.4.1)	100
白光支援課	障害者支援施設		(S49.1.1)	100
開成支援課	障害者支援施設		(H8.4.1)	50
開成支援課	障害者支援施設		(S49.6.1)	50
診療所	診療所		(H2.4.1)	-
グループホーム「わかまつ」	知的障害者グループホーム	由利本荘市西目町沼田字新道下679-8	H11.10.1	6
グループホーム「やすらぎ」	知的障害者グループホーム	由利本荘市西目町出戸字浜山3-183	H12.10.1	6
グループホーム「そよかぜ」	知的障害者グループホーム	由利本荘市西目町沼田字新道下2-330	H13.10.1	5
グループホーム「わかば」	知的障害者グループホーム	由利本荘市西目町沼田字西潟346-14	H16.2.1	4
グループホーム「はまなす」	知的障害者グループホーム	由利本荘市西目町沼田字新道下2-697	H17.4.1	4
グループホーム「まつかぜ」	知的障害者グループホーム	由利本荘市西目町沼田字新道下2-415	H21.11.1	6
グループホーム「しおさい」	知的障害者グループホーム	由利本荘市西目町出戸字浜山3-119	H23.4.1	5
ケアホーム「あおぞら」	知的障害者ケアホーム	由利本荘市西目町沼田字西潟315-4	H13.10.1	4
ケアホーム「お月森」	知的障害者ケアホーム	由利本荘市西目町海士剥字海士剥52-48	H23.4.1	5
ケアホーム「ひだまり」	知的障害者ケアホーム	由利本荘市西目町海士剥字海士剥下57-1	H22.10.1	5
ケアホーム「やまと」	知的障害者ケアホーム	由利本荘市西目町沼田新道下744-7	H24.1.1	4
ケアホーム「なでしこA」	知的障害者ケアホーム	由利本荘市西目町海士剥字海士剥57	H24.1.1	4
ケアホーム「なでしこB」	知的障害者ケアホーム	由利本荘市西目町海士剥字海士剥57	H24.1.1	5
地域生活支援センターみずばやし	宿泊型生活訓練	由利本荘市調練場1-1	H24.1.1	30
グループホーム「翼」	知的障害者グループホーム	由利本荘市薬師堂字山崎145-7	H2.4.1	5
グループホーム「清和」	知的障害者グループホーム	由利本荘市石脇字田尻野31-8	H4.4.1	5
グループホーム「めくみ」	知的障害者グループホーム	由利本荘市水林402-22	H7.4.1	5
グループホーム「朋」	知的障害者グループホーム	由利本荘市大嶽町100-21	H11.10.1	5
グループホーム「虹」	知的障害者グループホーム	由利本荘市石脇字田尻28-20	H23.7.1	4
グループホーム「そら」	知的障害者グループホーム	由利本荘市御門1番地2	H23.12.1	5
ケアホーム「三愛A」	知的障害者ケアホーム	由利本荘市薬師堂字二本木44-2	H13.10.1	5
ケアホーム「三愛B」	知的障害者ケアホーム	由利本荘市薬師堂字二本木44-2	H13.10.1	5
ケアホーム「雪蒲」	知的障害者ケアホーム	由利本荘市給人町70-5	H9.10.1	5
ケアホーム「若菜」	知的障害者ケアホーム	由利本荘市水林389-3	H24.1.1	5
秋田県阿桜園	障害者支援施設 障害児入所施設	横手市赤坂字仁坂105	H2.4.1	70
			S39.4.25	50
グループホーム「希望」	知的障害者グループホーム	横手市婦気大堤字南巻114	H6.4.1	4
グループホーム「あさひ」	知的障害者グループホーム	横手市朝日が丘3丁目4-1	H16.1.15	4
ケアホーム「あざみ」	知的障害者ケアホーム	横手市婦気大堤字平林1-104	H23.4.1	5
湯沢雄勝広域市町村圏組合	知的障害者更生施設	湯沢市三梨町字飯田二ツ森43	H15.4.1	50
やまばと園	障害児入所施設		S49.10.1	10
ケアホーム「ぼってりー」	知的障害者ケアホーム	湯沢市湯ノ原2丁目6-31	H21.4.1	5
ケアホーム「のどか」	知的障害者ケアホーム	湯沢市荒町7-2	H23.4.1	5
秋田県身体障害者更生訓練センター	障害者支援施設	秋田市新屋下川原町2-3	S55.7.1	60
秋田県点字図書館	視聴覚障害者 情報提供施設	秋田市土崎港南3丁目2-58	S60.4.1	-

4. 役員

(1) 平成23年度の役員体制

(平成23年4月1日)

役職名	氏名	現(元)職名
理事長	加藤和隆	元秋田県人事委員会事務局長
副理事長	武内仁	元秋田県国民健康保険団体連合会常務理事
理事	榎本義孝	秋田県老人クラブ連合会長
理事	太田春海	秋田県民生児童委員協議会長
理事	細矢治助	元秋田県身体障害者福祉協会会長
理事	佐藤要治	秋田県手をつなぐ育成会長
理事	佐藤良吉	横手市副市長
理事	藤原由美子	由利本荘市副市長
理事	梁瀬智蔵	元特別養護老人ホームやすらぎホームけやき施設長
理事	高橋豊	秋田県社会福祉協議会常務理事
理事	市川講二	秋田県健康福祉部長
理事	吉原まり江	秋田県心身障害者コロニー管理者
監事	前田正人	公認会計士
監事	佐々木信義	元秋田臨海鉄道株式会社取締役総務部長

(2) 監事の監査

開催年月日	会場等	付議事項
平成23年 5月 9日 5月10日	中央地区老人福祉 総合エリア研修室	平成22年度事業の執行状況及び収支決算状況について
平成23年11月22日	中央地区老人福祉 総合エリア研修室	1 社会福祉法人における新会計基準について 2 社会福祉法人の運営における留意事項について

(3) 施設長会議

開催年月日	会場等	付議事項
平成23年 5月16日	中央地区老人福祉 総合エリア研修室	1 平成22年度事業報告及び決算(案)について 2 監事監査の指導助言事項等について 3 平成23年度予算執行関係について 4 准職員の試用期間に関する判断について 5 平成23年度法人研修について 6 平成23年度各施設重点事項について 7 平成22年度施設別経営改善計画評価報告について 8 その他
平成23年 8月25日	中央地区老人福祉 総合エリア研修室	1 水林通勤寮・訓練センターの事業移行にかかる進捗状況について 2 評議員会の設置等について 3 平成24年度秋田県社会福祉事業団職員採用について 4 平成23年度予算執行関係について 5 平成24年度当初予算編成について 6 平成23年度月別収支状況及び利用状況について 7 その他
平成23年12月 5日	中央地区老人福祉 総合エリア研修室	1 平成23年度第3回秋田県社会福祉事業団理事会議案等について 2 水林通勤寮新事業所名について 3 平成23年度職員提案について 4 平成23年度内部経理監査結果について 5 平成23年度人事異動ヒアリング日程について 6 平成24年度秋田県社会福祉事業団職員採用について 7 その他
平成24年 3月 8日	中央地区老人福祉 総合エリア研修室	1 理事会議案等について 2 職員の綱紀の保持及び服務規律の徹底について 3 介護サービス情報の調査事業について 4 虐待防止マニュアルについて 5 その他

6 . 研修

(1) 主な施設内研修

- ・ 新任・転任職員研修
- ・ 接遇研修
- ・ 救急救命講習（ A E D講習を含む）
- ・ O J T 研修
- ・ 感染症予防研修
- ・ ハイクオリティサービス推進システム研修
- ・ 各種技術取得研修
- ・ 施設見学、施設体験研修

(2) 主な事業団内研修

- ・ 新任職員研修
- ・ 内部監査員研修
- ・ 能力開発研修（リスクマネジメント）
- ・ 能力開発研修（事務担当職員研修）
- ・ 階層別研修
- ・ 階層別研修（施設経営・管理）
- ・ 階層別研修（組織活動）

(3) 主な事業団外研修

- ・ 全国社会福祉事業団協議会中央研修
- ・ 全国グループホーム・ケアホーム等研修会
- ・ 北海道・東北ブロック社会福祉事業団連絡協議会職員研修
- ・ 東北地区知的障害者福祉協会施設長連絡協議会
- ・ 東北地区知的障害者福祉協会施設職員研究協議会
- ・ 施設給食担当職員研修
- ・ 福祉保健施設・事業者等職員新任研修
- ・ 福祉保健施設・事業者等職員中堅研修
- ・ 秋田県サービス管理責任者研修
- ・ 障害者虐待防止・権利擁護研修

7. 苦情解決処理状況

(1) 過去5年間における苦情件数の推移

年 度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
件 数	343	120	98	70	49

平成20年度からの減は一部施設の報告内容の見直しによる。

(2) 平成23年度施設別件数

	(職員の 接遇等 サービス内容)	(サービスの 質・量 サービス内容)	説明・ 情報提供	施設・ 設備	制度・ 政策	金 銭	被害・ 損害	権利 侵害	そ 他	計	(継続 中の 件数 結果)
北部老人福祉総合エリア				1						1	0
中央地区老人福祉総合エリア	1	3							6	10	0
南部老人福祉総合エリア		1							1	2	0
高清水園		1					1			2	0
心身障害者コロニー	7	1	1				5			14	0
みずばやし	3									3	0
阿桜園	1	3							1	5	0
やまばと園	1	3								4	0
身体障害者更生訓練センター	1			3					4	8	0
点字図書館										0	0
計	14	12	1	4	0	0	6	0	12	49	0

(3) 平成23年度苦情の主な内容

	内容の分類	件数	割合	内 容	例
利用 施設	その他	6	55%	テナント職員の接遇に関すること	レストラン店員の接客態度に気分を害した。 レストラン代表者に接客対応の改善をお願いする。
	サービス内容 (サービスの質と量)	3	27%	利用者への案内に関すること	プールの入場制限について不満がある。 掲示物や館内放送でプール入場制限の周知を図る。
	サービス内容 (職員の接遇等)	1	9%	職員の接遇に関すること	職員の対応が不親切であった。 接客対応について再度指導教育を実施する。
	施設 設備	1	9%	委託業者の接遇に関すること	芝刈りの後始末が悪く、隣家より苦情があった。 業者に対して苦情を伝え、改善をお願いする。
障害 施設・ 老人 施設	サービス内容 (職員の接遇等)	13	34%	説明や情報提供に関すること	家族より 利用者の障害を理解した説明対応してほしい。 家族の気持ちに配慮した対応を職員間で周知する。
	サービス内容 (サービスの質と量)	9	24%	職員の接遇に関すること	利用者の服装や身だしなみ等に気遣って欲しい。 利用者の身だしなみについて職員間で周知する。
	被害 損害	6	16%	被害や損害に関すること	他の利用者が乱暴で一緒にいるのが怖い。 乱暴行為について注意し、職員間で見守りの強化を図る。
	その他	6	16%	個人の要望・希望	喫煙のルールが守られていないため不愉快である。 喫煙者個々に声かけ及び利用者会議で注意喚起した。
	施設 設備	3	8%	個人の要望・希望	音がうるさいのでホールのテレビをなくしてもらいたい。 テレビは撤去せず、音量調節で対応する。 上段は申出、下段は解決の内容